

令和8年7月1日

麻しん（はしか）患者発生に伴う注意喚起

令和8年6月29日（月曜日）、医療機関から高岡厚生センターに麻しん疑い患者2名の連絡があり、富山県衛生研究所で遺伝子検査を実施したところ、麻しんであることが判明しました。今後の感染拡大防止のため、受診時の注意点や予防方法を改めて注意喚起します。

1 感染の拡大防止のためお願い

麻しんを疑う症状（発熱、咳、発疹等）があり、医療機関を受診する際の注意点

医療機関を受診する際には、あらかじめ電話で麻しんの可能性があることを伝え、医療機関の指示に従って受診してください。

受診時は、マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて自家用車等で受診してください。

2 予防

麻しんは感染力が極めて高く、手洗い、マスクのみでは予防できません。

有効な治療法はなく、最も有効な予防法は予防接種です。

麻しんの定期予防接種（第1期：1歳児、第2期：小学校就学前の1年間）の対象となる方は、予防接種を受けましょう。

麻しんにかかったことがなく2回の予防接種を受けていない方は、かかりつけの医師にご相談の上、接種をご検討ください。

ご不明な点やお問合せ等がありましたら、最寄りの厚生センター・支所、富山市保健所、県感染症・疾病対策課までお問合せください。

麻しんに関する情報については下記のホームページをご覧ください。

富山県 麻しん（はしか）に注意しましょう

<https://www.pref.toyama.jp/120511/kurashi/kenkou/iryuu/kj00019007.html>

国立健康危機管理研究機構（JIHS）

<https://id-info.jihs.go.jp/infectious-diseases/measles/index.html>（外部サイトヘリンク）

厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/measles/index.html
（外部サイトヘリンク）

3 患者の概要

No	性別	年齢	居住地	症状	ワクチン接種歴	海外渡航歴	結果判明日	発症日	備考
1	男性	40代	高岡厚生センター管内	発疹	1回	なし	6月30日	6月25日(推定)	6月12日公表患者の接触者
2	女性	40代	高岡厚生センター管内	発熱、咳、鼻水、咽頭痛、発疹、結膜充血	1回	なし	6月30日	6月21日	

4 <参考>麻しんの発生状況

年間患者報告数

年	H31(R1)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
富山県	4	0	0	0	0	0	0	7
全国	744	10	6	6	28	45	265	539

富山県 令和8年は速報値(7月1日時点)、全国 令和7~8年は速報値(6月24日現在)

【報道機関各位へお願い】

麻しんに関する注意喚起を目的とした情報提供です。報道に際しては、患者様御本人及び御家族のプライバシーに十分な御配慮をお願い致します。